



平成 29 年 5 月 15 日

各 位

会 社 名 高砂香料工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 梶村 聡
(コード番号 4914 東証第一部)
問合せ先 取締役常務執行役員管理本部長 笠松 弘典
(TEL 03-5744-0523)

当社取締役会の実効性評価の結果の概要について

この度、取締役会の実効性を高め、企業価値の向上を図ることを目的として、取締役会の実効性評価を実施いたしましたので、その結果の概要を公表いたします。

記

1. 評価の方法

当社は、昨年に引き続き、当社の全ての取締役および監査役に対し、取締役会の実効性に関して、段階評価およびコメントを記載する方式の質問票を配布し、無記名方式により全員から回答を得ました。これを集計した上で、取締役会において分析・評価を行いました。

質問票における大項目は以下の通りです。

- ① 取締役会の構成
- ② 取締役会の運営
- ③ 取締役会の役割・責務
- ④ 取締役個人としてのパフォーマンス
- ⑤ ステークホルダーとの関係
- ⑥ 取締役会実効性評価

2. 評価結果の概要

当社の取締役会は、以下の理由から、全体として、実効性が確保されていることを確認いたしました。

- ・ 当社の事業内容・規模等からみて、構成員の多様性を含め、適切な規模・構成であること
- ・ 適切な上程議案数、内容・分量ともに適切な資料と、それらに基づくわかりやすい説明が行われており、議事運営が適切に行われていること
- ・ 各構成員の知識習得の機会が適切に与えられており、また、各構成員も積極的に情報収集・情報更新を行う等、十分に準備したうえで取締役会に臨み、積極的に発言していること

一方、以下の点については、改善されつつあるものの、現状ではまだ十分ではないとの意見が出されたことから、今後の検討課題として、取締役会において認識を共有いたしました。

- ・ 取締役会における「企業戦略等大きな方向性を示す必要のある議題」の審議の充実
- ・ 海外投資家への開示を含む当社情報の英語による情報開示の充実

3. 実効性向上に向けた取り組み

当社取締役会は、今回の評価結果に基づき十分な議論を重ね、課題を解決することにより取締役会の実効性を高め、さらなる企業価値の向上に取り組んでまいります。

以上